

# 平成30年度 愛臨技 輸血検査研究班講演会アンケート

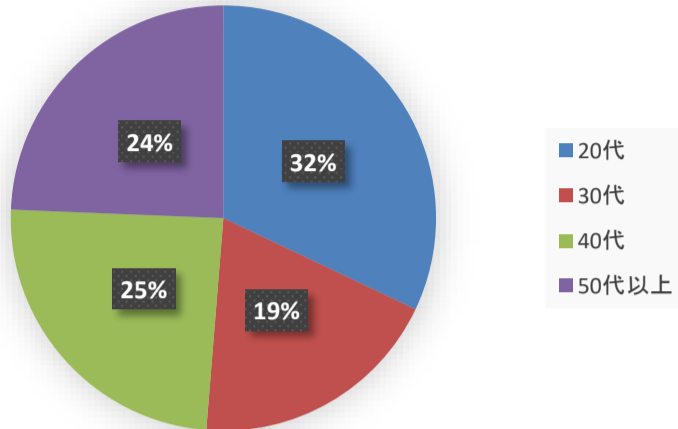
日時：平成30年11月17日(土) 15:30～17:30

場所：名古屋市立大学病院 中央診療棟3階大ホール

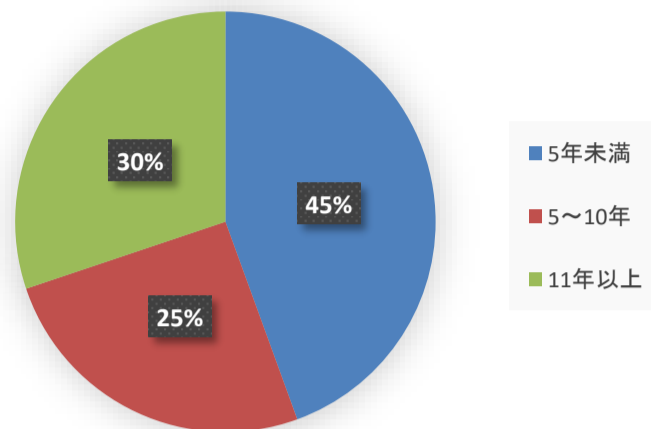
テーマ：慌てない！自己対照陽性(DAT陽性)になった時の対応

参加人数：125名 アンケート回収：79名 (回収率63.2%)

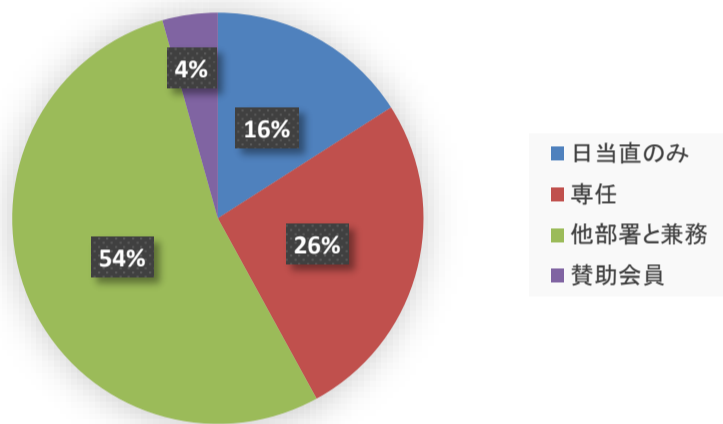
### 年代別参加者の内訳



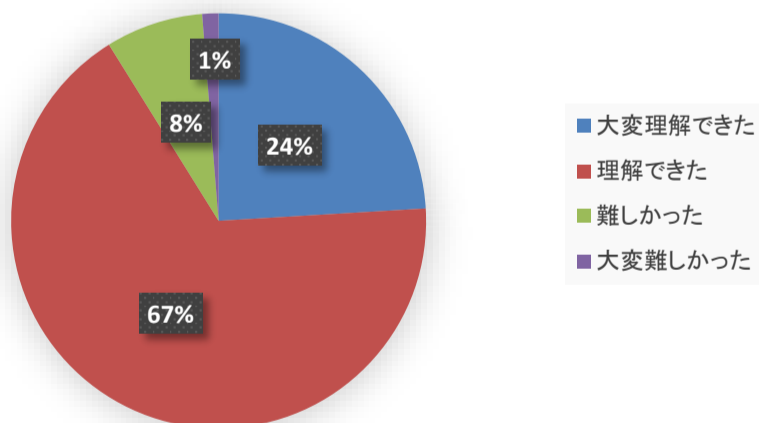
### 輸血経験年数の内訳



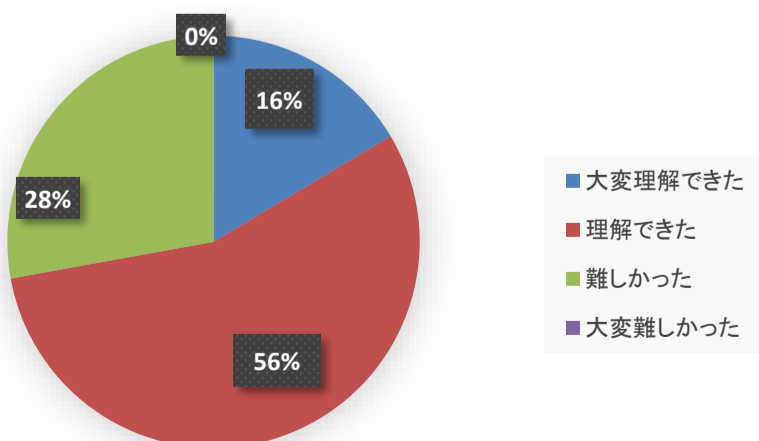
### 業務形態の内訳



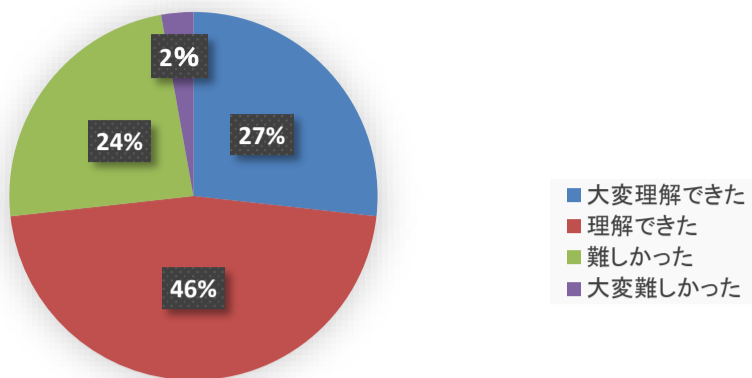
質問1. 講演1『直接抗グロブリン試験の臨床的意義と検査の進め方』の内容はわかりやすかったですか？



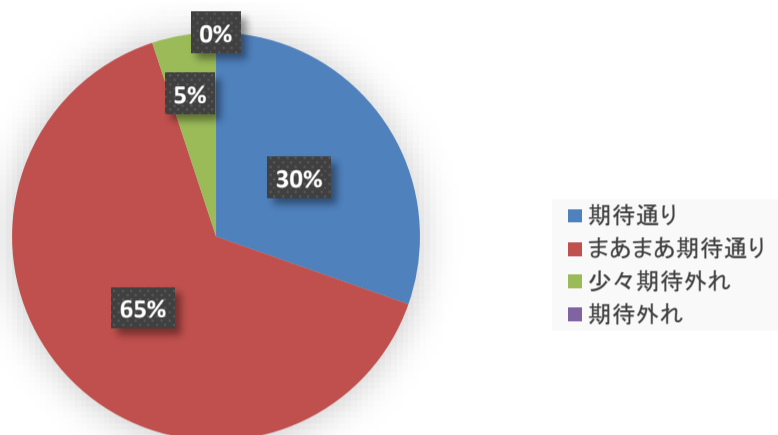
質問2. 講演2『自己対照陽性の症例について』の内容はわかりやすかったですか？



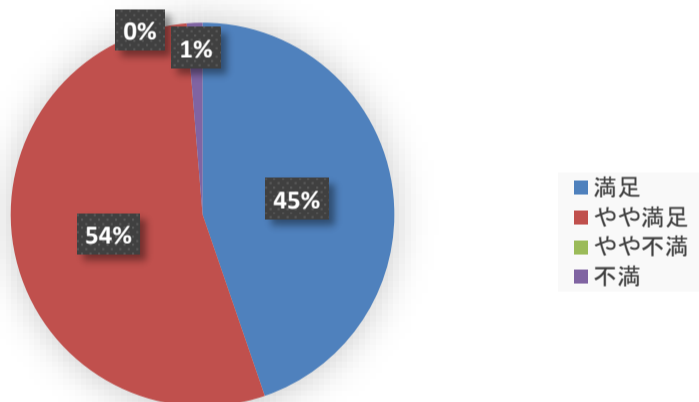
質問3. 講演『多発性骨髄腫治療薬(抗CD38)投与患者の輸血の対応』の内容はわかりやすかったですか？



質問4 あなたの期待と講演内容は一致しましたか？



質問5 研究会全体を通して満足されましたか？



質問6 今後研究班に希望する研究会・講演会があればご記入ください。

- ・産科(妊娠)の間接抗グロブリン試験の報告方法について
- ・小児の緊急輸血についてのフローチャート、院内マニュアルなど
- ・末梢血幹細胞(処理)に関する業務を行っている施設の方のお話を聞きたい。
- ・初心者でもわかる研究会、講演会を望みます。
- ・DAT陽性時の対応についての実技研修を、愛知の支部でもやって欲しい。
- ・吸着解離や抑制試験、抗体解離や自己抗体吸収など特殊な検査方法を、種々のテキストよりも詳しく具体的に教えてほしい。
- ・兼任なので実技に自信がなく、実習形式の研修会をもう少し参加できる機会があると良い。
- ・ISO対策、どのように準備したか？日々の精度管理、是正した事など情報共有したい。
- ・不規則抗体スクリーニング陽性時の適合血選択方法(同定試験実施していない施設)
- ・同定試験の進め方、基本的なところから
- ・日当直者対応の不規則抗体陽性、血液型のオモテウラ不一致などでの緊急時の輸血対応  
その後の追加検査のやり方など
- ・移植検査に対する輸血検査(輸血前～輸血後に至るまで)
- ・血液型やクロスマッチで異常反応を認めた場合
- ・輸血専門外向けの基礎講座があるとありがたい。

質問7 その他ご意見がありましたらご記入ください。

- ・分からないところもあり聞いてみたいこともあったが、皆さんにそんなことも知らないかと笑われそうで質問できなかった。帰りにでも個人の質問を受け止めてくれる場所があると嬉しい。
- ・演者の声が聞き取りにくかった。